



三條北ロータリークラブ週報

PUT LIFE INTO ROTARY — YOUR LIFE

ロータリーに活力を—あなたの活力を

国際ロータリー会長 ロイス・アビー 第256地区ガバナー 榎内悌三郎

例会日
1988. 9 . 13
累計 No 90
当年 No 11

会長／梨本清一

幹事／今井克義

SAA／米山忠俊

例会日／火曜日 PM12:30～1:30

例会場／三條ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局／三條市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

聴率を高めることに血眼になっています。よく学校はきびしいとか、閉鎖的だとか言われますが、自ら学校は純粋に教育の場として、より善なる人格の形成のために節度・秩序が必要であります。社会の流れの現実を認めながらも、市場化の危険を避けなければなりません。家庭の子どもに対する現状と開きがあり過ぎるのでしょうか。基本的な躰さえ引き受けず学校まかせにしながら責任を学校だけに負わせる傾向が少なからずあることは否めないようであります。学校嫌い・登校拒否の子どもが増加しています。昨一年間で50日以上欠席した者は、全国で小学生が5,300人・中学生が33,000人です。高校では中途退学者が114,000人（130校分に匹敵）、新潟県でも1,300人（1校分）も出ているのです。大学・短大の進学希望者が106万人、そのうち積み残しが37万人です。新潟県の進学率は三年連続最下位です。専修学校へ進む者が多く、実学志向が高いと云うことができますが、進学率は大都会といわれるところが圧倒的に高いようです。本来、進学するということは適性を探し求める過程であると思いますが、学歴社会であることも現実であります。一人一人は能力も性格も環境も千差万別なのですから、絶対的画一的処方箋などはありません。若者の将来の才能は未知数です。人生の勝負の見通しは中高生の段階ではわからないのですから死んでしまえばおしまいでしょう。現代の若者にみられる共通の欠点は、衝動的に行動が先に立って考えが後からついていくということです。正しくは、よく考えてそれから行動するというのが本当です。核家族化・少子化・経済成長に伴って、子どもの方は、①忍耐力・克己心②規範意識・善悪の判断③感謝の心④素直な心⑤自立心1・向上心が弱くなりました。端的に云うならば愚痴・泣き言・弱音・言い訳・白けることが多く、ねばり強いたくましさがなく、わがままな自分中心主義者が多いということです。不安・不満のない人生などあり得ないことはビジネス戦争といわれる現代の第一線に立って頑張っている親父達が一ばん承知しているはずですが、逆に子どもの方は、血と涙と汗のいどむ生き方から逃げようとしています。家族があっても家庭がない。特に親父は仕事で接待だと夜遅い。帰った途端に「勉強したか」とくる。親父は善意で言うけれども、子どもとの距離は遠いことになります。母親は事細かく世話を焼くが、子どもはうるさく感じます。これは密着していて距離がありません。子どもに自律性を養い自立を促していくためには子どもの状態をよく考えて、適当な距離をつくっていくことです。「自ら学ぶ意欲と社会の変化に主体的に対応して生きていく能力をつける」ために、子どもにおもねることなく、自分の生きてきた地点からの価値観に立って距離を捉えながら厳しく子どもに向っていくことが特に親父たちに求めたいところです。この構えは学校における先生と生徒の人間関係の距離の捉え方としても重要なことであります。つまり申し上げたいことは、この人間関係の距離は「信頼」の度合の決め手になるということであり、心の通い合いということでもあります。こうした人間関係が広がれば、生きがいの追求につながる健全にして活力のある文化の香り高い街づくりも期待できるということでありましょう。三條北ロータリークラブのいっそうの発展と皆様のご活躍を祈念いたします。

9月20日例会： 新潟東部IGF報告

9月27日例会： 会員卓話 杉本勝明君

行事： 卓話「今日子供の状況に見る人間関係の距離」坪谷新太郎様

出席： 本日の出席 40名中28名

先週の出席率 40名中36名 90.00%

先週のメークアップ： 9月7日 三條RCへ 芦田義重君

9月8日 加茂RCへ 高橋彰雄君

9月12日 三條南RCへ 中條耕二君

ビジター： 東京小石川RCより 白倉昌夫君

燕RCより 五十嵐莊一君

三條RCより 野村竹三郎君 長谷川有美君 五十嵐晋三君 渡辺惣吉君

加藤紋次郎君

三條南RCより 宮原正徳君 石田行雄君

ゲスト： 前三條市立第三中学校校長 坪谷新太郎様

会長挨拶： 梨本会長

今日は、長い間第三中学の学校長として三條市内の子供達のご指導に当たってこられました坪谷元校長先生をお招き致しました。先生には、わざわざ長岡からお出掛けをいただきまして誠に有難うございました。ロータリーでは、この9月の月を「青少年活動月間」と称しまして各地、各クラブで様々な活動を致します。私共北クラブの会員は丁度中学生を中心にして、その前後の年代の子供達を持っている年代層であります。先生のお話を承って、それぞれの家庭教育の参考とし、或は指針といたしたいと考えております。どうぞよろしくご指導の程お願い申し上げます。さて第24回オリンピックソウル大会がいよいよ今週の土曜日17日に開幕されます。昨日は我が日本選手団が代々木の体育館で結団式を行いました。柔道の斉藤仁主将が選手代表で宣誓しました。「日頃鍛えた力のすべてを傾注し、正々堂々と闘います」と力強く健闘を誓った後、続いて「この機会にすべての国の人々との友好をはかりたい」と結んだ言葉が私には大変さわやかに聞こえて参りました。柔道の斉藤らの他にマラソンの中山、シンクロナイズドスイミングの小谷それに自転車の橋本聖子など

注目すべき選手が沢山居るわけですが、現代の子供達はこのオリンピックをどの様にとらえているのでしょうか？ 私の家にも中学3年の男の子が居ますが「お父さん南海が身売りする話知ってるかい」なんてことばかり言っております。中学生の価値感？……坪谷先生のご講演からこんなお話もお聞き出来るかも知れません。拝聴させて頂きたいと存じます。

幹事報告： 今井幹事

- ◇来る10月15、16日に行われます地区年次大会でポール・ハリス・フェローとして中條耕二君、梨本清一君が表彰されます。当日メダルの持参をお願いします。
- ◇北クラブ会員佐藤義英君より香典返しを戴いております。又先般の出火見舞礼状も戴いております。
- ◇ロータリー文庫より当クラブで発行されているロータリー関係の資料、文献等ありましたら寄贈戴きたいそうです。
- ◇吉田RC例会変更のご案内
 - ・9月16日(金)PM7.00～ 野積 かわい
 - ・9月23日(金)→ 9月22日(木) 吉田町福祉センター
- ◇三条南RC例会変更
 - ・9月19日(月)休会（18日のIGF振替）
 - ・9月26日(月)職場例会 (栃北越タンバックル)
- ◇十日町北RC20周年記念式典参加者は今井克義君、稲田憲治君、鈴木英友君、石川勝行君、米山忠俊君、斎藤 正君です。
- ◇妙高高原RC25周年記念式典参加者は梨本清一君、樋口金占君、平松利朗君です。

ニコニコBOX：

- 宮原正徳君 (三条南クラブ)はじめておじゃましました。これからもよろしくお願いします。
- 五十嵐英雄君 北クラブ入会1周年記念無欠席デス。10口。
- 山上茂夫君 9月10日の体育祭前夜祭で10年間の水泳協会長としての功労で体育協会から表彰をうけました。感激しております。オリンピックでの水泳陳の活躍を祈っております。
- 村山誠一君 卓話の坪谷先生、有難うございます。
- 斎藤 正君 ひさ方振りに坪谷先生のお話をお聞きする機会にめぐられました。有難いことです。
- 吉川吉彦君 明日東京新事務所の開店です。明けて16日より20日まで東京国際包装展にて出展いたします。

米山奨学：

- 阿部誠一郎君 五十嵐君の1周年目を記念して。

ロータリー財団：

- 山上茂夫君 9月6日、7日は会議で新宿京王プラザに宿泊しましたが、同ホテルで世界リハ

ビリテーション会議が開かれておりました。車椅子の方やサリドマイド障害の方を間近にみましたが 皆さん大変明るい表情でした。ボランティアの方の御苦労にも頭が下がりました。

卓話： 子どもの様態にみる青少年問題の根っ子

—重視したい人間関係の距離—

第三中学前校長 坪谷新太郎先生



夏休みの終り頃から二学期開始早々にかけて、数人の中高校生たちが自らに命を断ちました。新潟県内でも二人の中学女生徒が一命を取り止めたものの学校の3階から飛び降りたという事件がありました。全国で本日現在までに小中高生合せて18名に及んでいます。（昨年度中の合計は47名）。7月には東京で目黒十中の二年生男子が両親祖母の三人を惨殺し、国中を驚愕させました。理由と如何を問わず、あまりにも悲しいことであります。「命の尊さ」は絶対であります、こうしたことが起ると、とかく世間に、学校教育一般の問題として云々

しがちです。けれども、そうした見方、考え方が正しいとは賛成できません。もっと親と子という自分の主体に立って受けとめてみることだと思います。あってはならないことですが、ないという保障ありません。今の子ども達、わけても中高校生年代には、思春期挫折症候群の傾向も見られるし、子どもの世界は模倣社会であります。それだけに尾を引きやすい恐れがあるのです。さて、この間、本年度上半期の少年犯罪の実態が発表されました。県全体では2568人が警察によって補導されています。高校生と無職少年に増加の傾向があり、一部の自動車盗・バイク盗を除くと大半は万引きであり、70パーセントが初犯であります。男子高校生の万引き物品が1位化粧品（ローション・コロソ・クリーム）、2位音響製品（レコード、カセットテープ）、3位電化製品であります。また、盗みの動機が、①品物を見て欲しくなった②使う金が惜しい③買う金がないということです。朝シャンとか、登校カバンの必納品に化粧道具とは昨年頃からよく聞こえていましたが、善悪のけじめに対してこらえ性がないこの姿に親達は何を感じるでしょう。こうした状況は水が低い方へ流れるように、必らず中学生へ影響してまいります。子どもは他と同じようでありたいという欲求がとかく強いものです。実に敏感であります。勉強もこれほど鋭敏であればと思いますが、それとこれとは全く別ものであります。寧ろ、勉強嫌いの子ほどのめり込むようです。第三次産業（サービス・情報等）を中心とする今日の経済が、受験産業をはじめ、ファミコン・マンガ・レコード・ファッションと子どもを市場戦争に巻き込み、そこに動く金が活性化のために大きな比重を占めているといえます。テレビも子ども若者の人気を得ることに無いものねだりの誇張が大きく視

余裕金・満期金はひとまず

ホーム財テクの主役

中期国債ファンド

新和証券

三条営業所

電話 (0256) 34-2151 (代表)
FAX (0256) 35-5445